

白山の自然を考える会 2月運営会議報告

2007年2月2日(金) 18:30～ 会報の発送作業

19:40～ 運営会議・理事会

参加者：高橋、山田、深田、杉浦、垣本、渡辺、塚本、村上、米山、石野、加藤（11名）

欠席連絡：栗山

1	行事報告
2	行事予定 2月18日(日) 生物部会かんじきハイク・医王山(担当：村上) 集合場所と時間：見上峠 8時 (往復で5時間の予定) 参加者：現在13名が確定。(最大で18名となる予定) 広報：今回は、新聞掲載しないこととする。
3	当会の新パンフについて(木村) 印刷業者は、県内のほうがいいのではないか。現在2社から見積もり済み。更にもう1社見積もりをとり、業者を決定したい。
4	総会について(加藤) 会場：県生涯学習センター 31号室 講師：富樫 一次氏 テーマ「白山の虫について」 今年も、ミニ展示会を行いたい。 参加予定：ポレポレによる販売、大塚氏の絵手紙、木村氏の写真など
5	チブリ尾根整備昨年の反省について(米山) 1. 29(月)8時より反省会。3名出席。06年は、延べ60名の参加。 今年は整備区間も増え、体力に応じて区切る必要がある。参加者を増やすことが緊急の課題である。
6	2006年度の行事報告と2007年度の行事予定・人事案審議 今年度の行事日程を組みました。部会担当者は基本的に継続しますが、新たに20周年担当を設け、渡辺氏に担当してもらいます。白山トンネルの件では、岐阜県側との連携を深めていきたいと思っています。
7	2006年度の会計報告と2007年度の予算案審議
8	その他 <ul style="list-style-type: none">・白山の世界遺産の問題について 継続審議となった。今後も様子を見守りたい。・白山トンネルについて 29日に栗山氏が小松白川連絡道路のルート帯検討委員会に関する情報一式を公開請求した。情報公開の期限は、3月末日とのこと。・次回 3月2日(金) 19:30～ 運営会議 総会での役割分担など